

継子との関係に悩む継父

公益社団法人家庭問題情報センター 笠松 奈津子

人口動態統計によると、最近では、四組の夫婦のうち一組は、少なくとも夫婦のどちらかが再婚です。

田中さんは、がっしりとした体格で、日に焼けて、見るからに健康そうであるが、社交的な男性です。地元で会社に勤め、長男なので実家で両親と暮らし、気づけば四十代になっていました。数年前、離婚後、二児を育てるよし子さんが入社してきました。田中さんは、よし子さんの相談相手となるうちに、子どもたちもなつき、よし子さんも信頼を寄せてくれたので、昨年、結婚しました。

田(田中) あかりも翔太もかわいいのです。

私はアウトドア派で、これまでは地元の友人とキャンプに行ったりしていましたが、妻や子どもたちと行けるようになってうれしくてね。休みにはあちこち連れて行くのです。

あかりや翔太は初めてだったようで、大喜びで一緒にテントを張ったり、料理を作ったりしました。ふたりとも素直で、飲みこみが早く、すっかり仲良くなれたと思います。ですから、結婚して同居してからも、勉強を教え、部屋の片づけなどもしっかりとしました。

カ(カウンセラー) それなのに、何だか様子がおかしいのです。だんだん人口数が減り、自分の部屋にこもりがちです。あれだけなついてくれたのに、いえるのですか。よし子さんのお子さんとの生活に戸惑いを感じているのですか。

田 あれだけ慕ってくれていたのに、なぜで

しょう。

カ 結婚前のお子さんたちは、どのような様子でしたか。

田 ふたりともとても礼儀正しく行儀のいい子でした。彼女は一人でもしっかり育てているなあと感心したものです。

カ 結婚してからはいかがですか。

田 やっぱり一緒に生活してみると、いいところばかりではなく、気になるところがいろいろありました。

カ ときどき会うのと、同じ屋根の下で暮らすのでは、見え方が違いますか。

田 言われないと片づけをしないと、いつまでもテレビを見ているとか、放っておけないところがありましたね。

カ よし子さんは、お母さんとしてどのような様子でしたか。

田 あまり叱らないし、どうも頼りなく見えませんでした。

カ それであなたがしつけ役を？

田 黙っていられない、待てない性格です。

カ アウトドア派とおっしゃいましたね。

田 はい、体育会系でもあります。声は大きいし、せっかちです。

カ まわりからは、責任感もあるし、自分から行動するリーダータイプと取られていると思います。

カ よし子さんは、そういう田中さんに魅か

れたのでしょうか。

田 そうだと思います。彼女はどちらかと言うと、内向的な性格で、何事も静かにやり過ごすほうなのです。

力 そうすると、田中さんとの結婚前、お子さんふたりとの生活も……。

田 おそらく静かだったのでしょうね。キャンプなど行ったこともないと言っていましたし、せいぜい買い物や食事、映画を観に行くぐらいだったのでしょうか。

力 生活はすっかり変わりましたね。

田 確かにそうです。三人の物静かな生活に、身体も声も大きく、何かとうるさい人間が、いきなり親父だなんて、ずいぶん違和感があったでしょう。

力 そんなふうに思われますか。

田 こうして距離をおいてみると気づきます。これまでは、みんなを明るく引っ張ってのが私の責任とと思っていました。

力 よし子さんとは新しい家庭づくりについて話をされましたか。

田 正直言っていないですね。古いと思われるかもしれませんが、「男は黙って」という思いでしたし、阿吽の呼吸で何とかなるのではないかという感じでした。

力 私たち日本人は、家庭や夫婦についての考え方を、お互いに言葉にすることは苦手です。

田 そうですね。言葉より、行動で示すつもりでした。とにかく、みんなを元気にしたいという思いで、自分が頑張ればうまくいくとね。

しかし、考えてみれば、ブラックボックスですね。よし子も思うところはあっても、口に出せなかつたのでしょうか。子どもたちには、かわいそうな思いをさせました。

子どもたちの視点に気づいた田中さんに、子どもを連れた再婚が多いアメリカではステップファミリーを支えるプログラムがあり、子どものしつけや教育に関しては、継親ではなく、実親が担うことを推奨している話をしました。

田 なるほど、そうですね。実は私には真理という従妹がいますね。小さいころに両親が別れ、真理の父親である叔父が親権者になりました。その後、叔父は多恵さんという女性と再婚しました。

継母となった多恵叔母のことを、祖母は「真理のしつけをしない」とこぼしましたが、真理と多恵叔母は仲が良かったし、今もそうです。叔父は口うるさい人なので、真理を厳しく育てたようです。

多恵叔母は優しい人で、遊びに行くと、私たちにもとても穏やかに接してくれま

した。今は年老いて同じことばかり言う祖母は、多恵叔母のおかげで真理がよい娘に育つたと繰り返し繰り返し言います。本当にそうなのですね。

力 意外な身近に、お手本になるようなことが存在していましたね。

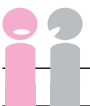
田 男親と女親という違いはあるでしょうが、見習ったほうがいいのでしょうかね。

真理にとつて多恵叔母がどのような存在だったのか、今度会ったら聴いてみたいです。

力 よし子さんとも、話をした方がよさそうですね。

田 あかりや翔太の継父としてどんな役割をしたらいいのか、緊張しますが話をします。あかりと翔太と、実の母親との関係は、大切にしてやりたいですからね。

田中さんは、「引っ張ることは得意だが、後ろで見守り役をするのは難しいぞうだなあ」と言いながら帰っていました。



家庭問題カウンセリングルーム